

私の2番目の故郷の日本

エイチーピュー

来月、私は18歳になります。去年と違う新しい場所で誕生日を迎えることに興奮しています。いつも一緒にいた人たちがいないのでちょっと寂しいですが、温かさを感ずることできます。それは「日本」という場所です。日本への留学は私に様々な感情を与える最初の外国旅行です。最も感ずるのは温かみのある孤独です。同時に二つの異なる気持を感ずる日本は不思議な国です。関空に飛行機が着いてすぐ「私以外誰も日本にいない」という気持がわき出てきました。空港を出て日本人の行動、例えばルールを守る人を見た時瞬間的に安心と温かい気持を感ずることができました。すべての道路、交通機関、店舗、また自動販売機、建物、人のマナーなどを初めて見て尊敬の気持を持ちました。各々の人が他人の権利と自由を尊重する点も素晴らしいと思いました。私が家族や友人に電話

するたびに日本の経験と温かさを共有すること
が私の習慣になりました。
日本人は皆家族として温かく語ります。ま
た日本人が毎日仕事や勉強など一生懸命して
いるのを見るとパワーが出てきます。私は日
本の大学に入るために日本へ来ましたが、奨
学金のお蔭で私は人生の中で最も重要な時期
である大学生活を日本で送ることができそう
です。最初の故郷は私に基礎を与え、第2の
故郷、日本は先進的な教育を受けさせてくれ
ます。日本の他の町のことも知ったらその気
持ちはさらに強くなると確信しています。
私は3ヶ月以上第2の故郷の日本に住んで
います。住めば住むほど日本への愛は大きく
なります。私は日本を十分に理解し、第1の
故郷のミャンマーと第2の故郷の日本の相互
関係に貢献してさらに関係がよくなるように
一生懸命頑張ろうと決心しました。